

カワバタモロコ (川端諸子)

分類 (ぶんるい)

コイ科

学名 (がくめい)

*Hemigrammocypris
rasborella*

◆^{からだ}体の^{おお}大きさ

3 ~ 6 cm くらい

◆^み見^ばつけ^{しょ}られる^ば場所

^{すい}水深^{しん}の^{あさ}浅い^{みずうみ}湖^ちや^{しやう}池沼^{いけ}、^{よう}ため^{すい}池^ろ、^お用水^{がわ}路^さ、^{でい}小^{そこ}川^{この}など。砂泥底を好み、川や湖などでは

^{なが}あまり^{みず}流れ^{くさ}のない^{すい}、水草^{せい}などの水生植物^{しょくぶつ}が多い^{おお}場所^ば。

◆^{まめ}豆^ち知^{しき}識

^{にほん}日本の固有種^{こゆうしゆ}で、1960年代以前^{ねんだい}は、^{にし}西^{にほん}日本の小川^おや池沼^{がわ}に^ちいる^{しやう}ごく普通^{ふつう}の魚^{さかな}でした。

しかし^{げん}現在は^{ざい}環境省^{かんきやうしやう}レッドリスト^{ぜつめつきく}で絶滅危惧^{るい} I B類^{おお}、大阪府^{おお}レッドデータブック^{さか}で

^{ぜつめつきく}絶滅危惧^{るい} I 類^{してい}に指定^きされて^{しやう}しまう^{さかな}ほどの希少な魚^{さかな}になっています。

